

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月14日

上場会社名 株式会社ASNOVA 上場取引所 名

コード番号 9223 URL http://www.asnova.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)上田 桂司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 大介 TEL 052-589-1848

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2, 358	_	137	_	147	_	91	_ [
2022年3月期第3四半期	_	_	_	_	_	_	_	_

(注)包括利益 2023年3月期第3四半期

80百万円 (一%)

2022年3月期第3四半期

一百万円 (一%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	29. 94	-
2022年3月期第3四半期	_	_

- (注) 1. 2023年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期第3四半期 の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 - 2. 2023年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希 薄化効果を有していないため、記載しておりません。
 - 3. 2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2023年3月期第3四半期	7, 447	2, 735	36. 7	
2022年3月期	_	_	-	

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 2,735百万円 2022年3月期 -百万円

(注) 2023年3月期第3四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2022年3月期	-	_	_	_	-		
2023年3月期	-	7. 00	_				
2023年3月期(予想)				4. 00	_		

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無
 - 2. 2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
 - 3. 2022年9月30日を基準日とする2023年3月期中間配当は、当該株式分割前の株式数を対象としております。
 - 4. 2023年3月31日を基準日とする2023年3月期期末配当予想は、当該株式分割の影響を考慮して、当該株式分割 後の株式数を基準としております。
 - 5. 合計の1株当たり配当金予想につきましては、株式分割の実施により表示しておりませんが、株式分割前基準による1株当たり配当金の年間予想は15.00円です。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	驯	営業和	山益	経常和	刊益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3, 198	_	224	_	242	_	154	_	50. 46

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有
 - 2. 当社は2023年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載しておりません。
 - 3. 2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。連結業績予想における「1 株当たり当期純利益」は、当該株式分割の影響を考慮した数値を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):有 新規 1社 (社名) ASNOVA VIETNAM CO., LTD、除外 -社 (社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

- (4)発行済株式数(普通株式)
 - ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)2023年3月期3Q3,079,800株2022年3月期2,725,800株② 期末自己株式数2023年3月期3Q92株2022年3月期-株③ 期中平均株式数(四半期累計)2023年3月期3Q3,055,327株2022年3月期3Q2,725,800株
 - (注) 2023年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に 当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」 を算定しております。
- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)四半期連結貸借対照表	3
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
	四半期連結損益計算書	
	第3四半期連結累計期間	4
	四半期連結包括利益計算書	
	第3四半期連結累計期間	5
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
	(継続企業の前提に関する注記)	6
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
	(セグメント情報等)	6
	(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症への対策と社会経済活動の正常化への取り組みにより、持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化等の影響を受けたエネルギー価格や原材料価格の高騰や、世界的な金融引き締めによる為替変動など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。また、当社グループの業績に影響を与える国内建設業界におきましては、公共投資は引き続き堅調に推移し、民間投資については持ち直しの動きが見られるものの、建設資材価格の高騰や世界的な景気後退リスクへの不安等が当社経営環境への影響を及ぼす可能性があり、注視が必要な状況であります。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、仮設機材のレンタルから販売に至るまでワンストップで行えるサービスの強みを活かし、引き続き顧客満足度の向上に取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間においては鋼材価格の影響等により仮設機材価格が高騰し、仮設機材レンタルの需要が高まりました。当社グループにおきましては、需要に応えるべく賃貸資産への積極的な投資を実施いたしました。以上の結果、売上高2,358百万円、営業利益137百万円、経常利益147百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益91百万円となりました。

なお、当社はレンタル関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産合計は、7,447百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金537百万円、受取手形及び売掛金503百万円、賃貸資産3,720百万円、土地1,685百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、4,711百万円となりました。主な内訳は、短期借入金800百万円、1年内返済予定を含む長期借入金3,713百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、2,735百万円となりました。主な内訳は、資本金220百万円、資本剰余金439百万円、利益剰余金2,086百万円であります。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2023年3月期第3四半期決算より連結決算に移行しております。詳細につきましては、本日(2023年2月14日)公表の「連結決算への移行及び2023年3月期連結業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	537, 299
受取手形及び売掛金	503, 933
商品	10, 600
未成工事支出金	607
貯蔵品	2, 974
その他	226, 068
流動資産合計	1, 281, 484
固定資産	
有形固定資産	
賃貸資産 (純額)	3, 720, 423
土地	1, 685, 922
その他(純額)	535, 567
有形固定資産合計	5, 941, 912
無形固定資産	55, 938
投資その他の資産	
その他	192, 355
貸倒引当金	△23, 899
投資その他の資産合計	168, 455
固定資産合計	6, 166, 307
資産合計	7, 447, 791
負債の部	1, 111, 131
流動負債	
買掛金	25, 809
短期借入金	800,000
1年内返済予定の長期借入金	1, 079, 352
その他	116, 994
流動負債合計	2, 022, 155
固定負債	2, 022, 100
長期借入金	2, 634, 441
資産除去債務	32, 577
その他	22, 752
固定負債合計	2, 689, 770
負債合計	
純資産の部	4,711,926
株主資本	
資本金	220, 732
資本剰余金	439, 383
利益剰余金	2, 086, 569
自己株式	△66
株主資本合計	2, 746, 618
** その他の包括利益累計額	2, 140, 010
為替換算調整勘定	∧ 10, 7E9
る音換算調整樹足 その他の包括利益累計額合計	
	△10, 752
純資産合計	2, 735, 865
負債純資産合計	7, 447, 791

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	(1)= 1117
	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2, 358, 081
売上原価	1, 749, 572
売上総利益	608, 508
販売費及び一般管理費	470, 969
営業利益	137, 538
営業外収益	
足場資材売却益	19, 370
その他	6, 825
営業外収益合計	26, 195
営業外費用	
支払利息	9, 431
株式交付費	5, 603
その他	1, 617
営業外費用合計	16, 652
経常利益	147, 082
税金等調整前四半期純利益	147, 082
法人税、住民税及び事業税	31, 947
法人税等調整額	23, 644
法人税等合計	55, 592
四半期純利益	91, 489
親会社株主に帰属する四半期純利益	91, 489

(単位:千円)

	(1)=:1147
	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	91, 489
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△10, 752
その他の包括利益合計	△10, 752
四半期包括利益	80, 737
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	80, 737
非支配株主に係る四半期包括利益	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2022年4月21日に名古屋証券取引所ネクスト市場に上場いたしました。上場にあたり、2022年4月20日を 払込期日とする公募増資(ブックビルディング方式による募集)による新株式177,000株の発行により、当第3四半 期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ132,714千円増加しております。この結果、当第3四半期 連結会計期間末において資本金が220,732千円、資本準備金が210,732千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、レンタル関連事業の単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2022年11月30日開催の取締役会の決議に基づき、2023年1月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行っております。

(1) 株式分割の目的

株式分割により、当社株式の投資単位当たりの金額(最低投資金額)を引き下げるとともに、流通株式数の増加により株式の流動性を高めることで、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大ならびに株主数のさらなる増加を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割の方法

2022年12月31日 (当日は休日につき、実質的には2022年12月30日) を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたしまました。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式数	1,539,900株
今回の分割により増加する株式数	1,539,900株
株式分割後の発行済株式数	3,079,800株
株式分割後の発行可能株式総数	12, 319, 200株

③分割の日程

基準公告日 (電子公告掲載開始日)	2022年12月16日
基準日	2022年12月31日
効力発生日	2023年1月1日

④1株当たり情報に及ぼす影響額

1株当たり情報に及ぼす影響額については、(1株当たり情報)に記載しております。

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

①定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の定めに基づき、2023年1月1日付をもって、当社定款第6条の発行可能株式総数を変更いたしました。

②変更の内容

変更の内容は次のとおりであります。

(下線は変更部分)

現行定款	変更後定款		
(発行可能株式総数)	(発行可能株式総数)		
第6条 当会社の発行可能株式総数は、6,159,600株	第6条 当会社の発行可能株式総数は、12,319,200株		
とする。	とする。		

③変更の日程

効力発生日 2023年1月1日

(4) 資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。